8.18 就業数

造船部	三二九七
造機部	一〇〇八
製鑵部	七一四
電気部	一四四
造兵部	七二
建築部	六二
計	五二九〇
兵庫分工場	一一四七
彦島分工場	七九四
総計	七三三一

二三日前日迄ニ右工場ヲ通シ四旬七十三人ヲ増加シ
就業職工モ逐次復帰シ帰工作業振リ亦
平常ニ復シツツアリ昨六日以後章述ノ如ク死亡

8.6 死亡工葬儀 一

列

職工葬儀ハ居全力ヲ盡シ方面ニ集注セルモ多キ
以テ傳説益々甚シ他何等注目スヘキモノナシ
既報死亡職工ノ常峰俊一ノ葬儀ハ昨六
日午後二時ヨリ執行セリ是ヨリ先キ川崎
争議団ハ当日ノ葬儀ヲ最モ意義アル
モノトシ葬祭ハ官憲ニ於テ左上級帰
ニ制限スルニ付キ論争モアリシモナリト解決シ正午ハ官
憲及資本家ニ対シ反抗的ニ大倉山ヨリ下山
ノ兩公園ニ集合禮讚ニ示威行動ヲ企テ
ントスル計画アル由ヲ探知シタルヲ以テ葬儀関係者ヲ
所轄署ニ召喚シテ適当ノ勧告ヲ行ヒタル付テハ其
ノ行動ノ不穏ニ渉ラサル様諭告シタルノ結果

集合

集合所ヲ水木中道両小学校及縣立